

<横浜市議員（旭区選出）古川なおきの市政活動報告>

第76号

2008年2月15日

一月刊



# 古川なおきレポート



古川レポート編集部 〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50  
TEL.045-391-4000 FAX.045-366-9700 naoki@furukawa2002.com

## 横浜市の予算

寒い中、私のレポートをお受け取りいただき、心より感謝いたします！

さて、横浜市会は13日から開会しています。予定では3月25日まで平成20年度の予算を審議します。来年度の一般会計予算額は1兆3599億円、介護保険などの特別会計や交通、水道などの公営企業会計を単純に合計すると3兆円を超えます。予算規模が地方自治体としてはあまりにも大きいので、感覚が麻痺しやすいのですが、毎年この時期に思いますのは、これらはすべて市民の皆様の税金の積み重ねであるということです（住民税や固定資産税などが主な財源です）。私たち市会議員は、市民の皆様が納税義務があるのだから当たり前だといふ認識ではなく、家計が苦しい中、まじめに一生懸命働いて税金を納めておられることを考えて、予算を審議しなければなりませんと思います。

平成20年度予算の特徴は、職員定数の削減や経費の見直しを徹底することで財源を確保し、地球温暖化防止や開港150周年事業などに重点を置き「地球の中で横浜を考える年」と位置付けたことです。65歳以上の高齢者の方は約66万人で、高齢者施策などの福祉予算は大幅に増加しています。不足している介護職員の確保や学校施設の改修、出産や子育て支援などにも力を入れています（一人あたり予算の内訳と主な新規事業を裏面に掲載しましたので、ご覧頂ければ幸いです）。

一方、一般会計の市債残高は4年連続で減少しているものの2兆円を超え、相変わらず厳しい財政状況が続いています。今後も行財政改革や事業の見直しを継続しなければなりません。

ところで、予算を編成する時は、財政が苦しくても、市役所の職員や議員の人員費から確保されます。私はこのことを普通だと思っただけはいけません。民間企業は業績が悪ければ給料は下がり、ボーナスはカットされ、倒産すれば職を失います。私を含め、税金をいただいで仕事をしている者は、厳しい財政状況でも税金から給料をいただいで社会に貢献できることに感謝し、日々の業務に対し真剣に取り組みなければならぬと思います。また、自分の給料が市民サービスに見合っているのかを常に考えて、仕事をしなければならぬと思います（もちろん市民のために必死で汗を流している素晴らしい現場職員もたくさんいます）。

未来の子どもたちにツケを残さず、夢や希望あふれる横浜にするためにも、市政改革に終わりはありません。私もがんばります。

横浜市政や予算についてのご意見をいただければ幸いです。

横浜市議員 古川 直季

追伸  
風邪が流行っていますので、手洗い、うがいを忘れずに行ってください。  
健康第一でがんばりましょう！

### <横浜市会日程>

2月13日(水)	本会議 (一般議案上程)
14~19日	常任委員会
21日(木)	本会議 (一般議案議決)
22日(金)	本会議 (予算関連質疑)
26~29日	予算特別委員会
3月3~10日	予算特別委員会
11~14日	常任委員会
19日(水)	予算特別委員会
24日(月)	予算特別委員会
25日(火)	本会議(予算議決)

ぜひ傍聴におこしください！

# 2008年横浜市一般会計予算：1兆3599億万円

## <2008年予算の主な新規事業>

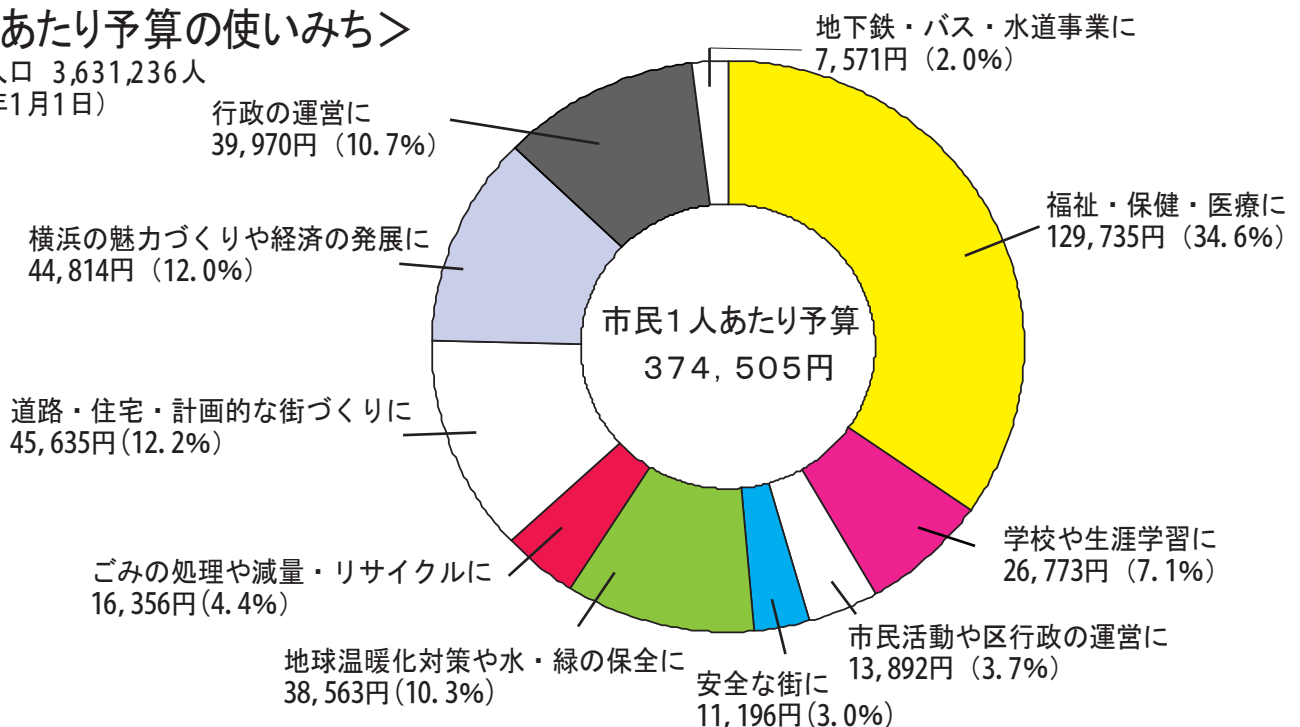
『福祉人材の緊急確保』（2億3600万円）	不足している老人ホームの介護職員の確保
『女性医師の確保』（3900万円）	保育所を設置する病院などへの助成
『こんにちは赤ちゃん訪問』（2400万円）	生後4ヶ月までの乳児がいる家庭を訪問
『学校施設整備基金の設置』（22億5100万円）	増大する学校施設の改修
『ソーラーパネルの設置』（1億円）	みなとみらい・動く歩道の屋根に太陽光発電パネルを設置
『公園遊具マネジメント』（4億2300万円）	老朽化した公園遊具の取り替えや改修
『街路樹根上がり対策』（1億5000万円）	街路樹の根によりひびが入った歩道の整備
『ムンバイ（インド）に新拠点』（1000万円）	姉妹都市インドとの経済交流拠点の設置準備

## <2008年予算主な機構改革>

『地球温暖化対策本部』設置・・・2025年度までに温室効果ガス30%以上削減を目指す  
 『共創推進本部』設置・・・民間企業と連携して行政サービスの向上や経済活性化を目指す

## <一人あたり予算の使いみち>

横浜市人口 3,631,236人  
 (2008年1月1日)



## 古川なおき を励ます 勉強会のおしらせ

古川なおきレポート73号でもご紹介した経営コンサルタントの小宮一慶氏をお迎えして、講演会を行います。小宮さんは、日本テレビ「週刊オリラジ経済白書」にも出演され、また著書「ビジネスマンのための『発見力』養成講座」が有隣堂横浜西口店のビジネス書部門で1位になるなど、各方面でご活躍されています。横浜で講演される貴重な機会ですので、ぜひ皆様ご参加ください。

日時：2008年3月12日（水）14時（受付開始13時30分）

会場：横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ4階『浜風』横浜駅西口徒歩1分

講師：小宮 一慶氏（経営コンサルタント、明治大学大学院会計専門職研究科特任教授）

会費：10,000円

お問い合わせ・申し込み先（詳しい案内を送付希望される方もこちらへ）

古川直季事務所 jimufurukawa2002.com TEL045-391-4000 FAX045-366-9700

※どなたでもご参加いただけますが、先着順となりますので、参加希望の方は氏名・連絡先住所・電話番号を明記の上、FAXまたはE-mailにて3/3までに古川事務所へお申し込みください。

※この催しは政治資金に関するイベントです。

## 古川なおきプロフィール

昭和43年8月31日横浜市生まれ 39才  
 県立希望ヶ丘高校・明治大学卒業  
 横浜銀行勤務後、議員秘書となる  
 平成7年横浜市議員初当選(26才)  
 平成19年4月4期目当選  
 平成19年道路・安全管理委員会副委員長  
 同 青少年市民スポーツ特別委員会  
 自民党横浜市支部連合会女性局長  
 日本動物福祉協会横浜支部支部長  
 鶴ヶ峰商店街協同組合顧問  
 希望ヶ丘高校同窓会桜蔭会評議員  
 旭区スポーツダンス協会顧問  
 旭区サッカー協会顧問  
 旭区卓球協会顧問  
 旭区食品衛生協会顧問  
 神奈川・横浜ディスプレイ協同組合顧問  
 学校法人 八洲学園 理事  
 NPO法人スクール・エト・ジャパン理事  
 卓球本間クラブ所属  
 横浜青年会議所(JC)  
 明治大学公共政策大学院在学中